

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 日本語教育とビジネス場面で使用される言語のギャップ：エジプト人学習者を対象とした研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-05-22 キーワード (Ja): 日本語学習者, エジプト人日本語学習者, ビジネス日本語, Ain Shams University, ビジネス日本語教育 キーワード (En): 作成者: Elalfy, Salma Khaled Abdelaziz Taha メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/0002001658">https://doi.org/10.57529/0002001658</a>

# 論 文 要 旨

学籍番号	233215	氏 名	Salma Khaled Abdelaziz Taha Elalfy
論文題目： <b>日本語教育とビジネス場面で使用される言語のギャップ</b> <b>エジプト人学習者を対象とした研究</b>			
<p>本論文は、エジプトにおける日本語教育に関する問題を取り上げ、特にビジネス分野での日本語教育の重要性とその課題を探求することを目的としている。論文は三章から構成されている。</p> <p>第1章では、日本語教育の重要性とその課題について論じている。第1節では、言語と文化が密接に関連しており、言語学習にはその文化の理解が不可欠と指摘している。第2節では、アラビア語を公用語とする国々における日本語教育の現状を示し、エジプトにおける日本語学習者の増加について指摘している。第3節では、エジプトの日本語学科卒業生がビジネス日本語に苦しむ現状を指摘し、日本語教育の改善の必要性を示している。第4節では、本研究の目的と方法を説明している。</p> <p>第2章の第1節では、エジプトの地理的な位置や国の概要について説明し、エジプトと日本の外交などの関係も紹介している。第2節ではエジプトの学校における言語教育の情報、全国の学校数、学生の総数などを示している。さらに、エジプトにおける外国語教育の現状を明らかにするために行った324人を対象としたアンケート調査の詳細を記載している。</p> <p>第3節では国際交流基金2022年度の調査結果によるエジプトにある日本語コースを提供している機関や大学について示している。そして、第4節ではカイロにあるASU言語学部の目標などについて記述している。第5節では、ASU言語学部日本語学科の履修科目時間数や使用教科書を明らかにし、ビジネス日本語の教育状況を確認するために学科長や3年生会話授業の担当教員への聞き取り調査を実施した。第6節ではASU言語学部日本語学科の学習者の日本語を学習する動機付けを明らかにすることを目的とするアンケート調査について記述している。そのアンケートを通して、日本語学習者の動機付けと卒業後の就職状態について明らかにしている。</p> <p>第3章の第1節と第2節ではビジネスマナーとビジネス日本語についての先行研究について検討している。第3節ではビジネス日本語教材を比較分析して、共通点と相違点を明らかにしている。第4節ではエジプト出身の日本在住日本語学習者を対象とした日本語教育と職業経験に関するアンケート調査結果を記述しており、第5節ではエジプト出身のエジプト在住日本語学習者を対象とした日本語教育と職業経験に関するアンケート調査結果を記述している。</p>			

キーワード (5 語)

日本語学習者、エジプト人日本語学習者、ビジネス日本語、Ain Shams University、ビジネス日本語教育、